

青森県環境ホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/kankyo/econavi/>

こんにちは。あおもり地球クラブ事務局です。

新聞やテレビで目にすることも多くなった「G8北海道洞爺湖サミット」7月7日(月)～9日(水)の日程で開催され、「環境・気候変動」「開発・アフリカ」「世界経済」「不拡散をはじめとする政治問題」を話し合うため、日本、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、ロシア、イギリス、アメリカのG8各国の首脳のほか拡大大会などのため中国、インドなどの新興国やアフリカ各国の首脳が北海道に集結します。

「環境・気候変動」のテーマでは、地球温暖化防止に向けた長期目標について合意できるかが議論の焦点となります。どのように国際的に取り組んでいくのか、日本は議長国としての手腕が問われているのです。

詳しくはこちら <http://www.g8summit.go.jp/index.html>

<目次>

青森県からのお知らせ

エコスクールコンテスト

ストップ温暖化大作戦青森県大会

青森県地球温暖化対策推進委員会の提言書

中小規模事業者を対象とした省エネ講習会

全国星空継続観察(スターウォッチング・ネットワーク)

なるほど環境講座 第12回

フードマイレージ・ゼロの「家庭菜園」で夏エコしませんか!

あおもりのエコを育む仲間たち 第3回

環境NPOの活動紹介(第3回)

グリーンシティ(八戸市)

環境省からのお知らせ

環境問題普及啓発用パネル及び環境紙芝居貸し出し

カートゥーンネットワーク「エコ川柳」募集

平成20年度地球環境基金海外派遣研修参加募集

環境活動掲示板

事務局から

<青森県からのお知らせ>\*\*\*\*\*

エコスクールコンテスト参加校を募集します

県では、学校生活の場における児童生徒の自主的な環境配慮行動を促進するため、「照明をこまめに消す」「手洗いの際は水を出しっぱなしにしない」といった環境配慮項目を、児童生徒が自ら宣言して取り組む「エコスクール」活動を募集しています。参加申込は、学校単位のほか、学年、学級、クラブなどの単位でも構いません。たくさんのご応募をお待ちしています。

【対象】

県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校

【申込期限】

所定の様式で9月30日(火)までにお申込みください。(当日消印有効。持参の場合は17:30まで)

## 【内容】

宣言項目、実施組織、行動計画等を作成したうえで、実際の「環境配慮行動」に取り組み、その概要を12月末日までに報告してください。

## 【審査・表彰】

報告された取組を審査し、優秀校及び最優秀校を表彰します。

## 【申込・問合せ先】

環境政策課 計画・管理グループ TEL:017-734-9241 FAX:017-734-8065 Email:[kankyo@pref.aomori.lg.jp](mailto:kankyo@pref.aomori.lg.jp)  
詳しくはこちら [http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/globeclub15\\_shousai.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/globeclub15_shousai.html)

## 「ストップ温暖化大作戦 2008 青森県大会」応募チーム大募集！

昨年度から全国で一斉展開されている「ストップ温暖化大作戦」。昨年度は県内から39チームの応募をいただき、五戸町立南小学校の活動「エコの先生は小学生」が見事グランプリに選ばれ、全国大会では「地球の未来賞」を受賞しました。

2回目となる今年も引き続き実施することとなり、7月1日から募集を開始します。

県代表に選ばれたチームは全国大会にご招待。地域の取組を県全域に、そして全国に発信するチャンスです。地域の創意工夫を活かした、地域のシンボルとなるようなすぐれた温暖化防止の取組をどしどし応募ください。

【募集期間】7月1日（火）～8月31日（日）

## 【問合せ先】

ストップ温暖化センターあおもり（青森県地球温暖化防止活動推進センター）  
〒031-0073 八戸市売市 1-10-19 TEL:0178-22-1507 FAX:0178-45-8230 Email:[info@eco-aomori.jp](mailto:info@eco-aomori.jp)  
詳しくはこちら <http://www.eco-aomori.jp/team2008.html>

## 青森県地球温暖化対策推進委員会の提言書をご紹介します

本県における地球温暖化対策を推進するために県が設置している「青森県地球温暖化対策推進委員会（委員長：金谷年展慶應義塾大学大学院教授）」から、地球温暖化対策に係る提言書が県に提出されました。

提言書は、今年度から京都議定書の第一約束期間が始まったものの、県内の二酸化炭素を中心とする温室効果ガスの排出量は極めて高いレベルで推移しているため、県民の皆さんにもう一步踏み込んだ取組をお願いする内容となっており、「県民」「市町村」「事業者」「学校関係者」ごとに取り組んでほしい内容が記載されています。

温暖化防止に向けた取組は、県民一人ひとりの自主的な行動によって持続されるため、県としても提言書を広く周知することとしております。皆様も提言書を踏まえ、できることから取り組んでいただくようお願いします。

詳しくはこちら [http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/globeclub15\\_shousai.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/globeclub15_shousai.html)

## 中小規模事業者を対象とした省エネ講習会の参加者を募集しています

本県の二酸化炭素排出量増加の最大の要因となっている産業部門における二酸化炭素削減対策として、中小規模の事業者等を対象とした省エネルギー講習会を青森市及び八戸市で開催します。

省エネは地球温暖化対策を進めるうえで最も身近な対策であり、また着実な省エネは第2の利益をもたらします。講習会では、財団法人省エネルギーセンターのエネルギー使用合理化専門員を講師としてお招きし、ビルや工場の省エネ対策について事例等を交え詳しく解説していただきます。

地球温暖化対策は省エネから。きっと皆さんの事業所でもできることがあるはず。多くの事業者の参加をお待ちしています。

## 青森会場

【日時】8月25日（月） 13:30～15:30

【場所】アピオ青森 大研修室1 〒030-0822 青森市中央3-17-1

## 八戸会場

【日時】8月26日（火） 13:30～15:30

【場所】ウェルサンピア八戸 2階「白神」 〒039-1111 八戸市東白山台1-1-1

【問合せ先】環境政策課 計画・管理グループ

TEL : 017-734-9241 FAX : 017-734-8065 Email : [kankyo@pref.aomori.lg.jp](mailto:kankyo@pref.aomori.lg.jp)

参加する場合は申込みが必要です。案内チラシをご覧ください。

詳しくはこちら [http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/globeclub15\\_shousai.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/globeclub15_shousai.html)

全国星空継続観察（スターウォッチング・ネットワーク）参加者募集

光害や大気汚染などのない清澄な大気への関心を高めてもらうことを目的に、昭和63年（1988年）から環境省が実施しています。全国各地で一斉に、肉眼や双眼鏡、カメラを使った身近な方法によって、星空観察を行うものです。

環境省では、この調査結果を参考にしつつ、上空への光の漏れが少ない照明器具や明るすぎない照明を普及させるなど、良好な屋外照明環境の形成、ひいては、温暖化の防止や地域の大気汚染の改善に向けて、より一層の施策の推進を図っていくこととしています。

地域や学校でグループをつくってご参加ください。

【観察期間】7月24日（木）～8月6日（水）

【申込期限】7月15日（火）

【申込・問合せ先】環境政策課 環境保全グループ TEL : 017-734-9242

詳しくはこちら 環境省こどものページ <http://www.env.go.jp/kids/star.html>

<なるほど環境講座> \* \* \* \* \*

環境に関する豆知識を「なるほど環境講座」としてお届けしています。

第12回は「フードマイレージ・ゼロの「家庭菜園」で夏エコしませんか！」です。

食材王国青森ならではのエコ

青森県の食料自給率（カロリーベース）は118%で全国4位（18年度値）。お米や野菜、果物などの農産物に恵まれた青森県は「地産地消」を実践しやすい環境にあります。

地産地消は環境にやさしい？

「フードマイレージ」とは、食糧の総重量と輸送距離を掛け合わせたもので、購入時に産地からの距離に注目することで、輸送にかかるエネルギーを削減し、環境への負荷を減らしていこうという考えです。

輸入小麦でなく国産小麦からできた食パンにかえるだけで、食パン一斤につき、冬に自宅のエアコンの温度を1日1度下げたのと同じくらいCO2を減らすことができる（「大地を守る会」調査）とも言われています。それなら、朝食を輸入小麦の食パンから青森県産米のご飯にしたら？と考えると、エコの可能性が無限に広がっていきますね。

家庭菜園のススメ

家庭菜園で育てる野菜はフードマイレージゼロ。しかも、使いたい時、必要な分だけ収穫してすぐ食べるから、容器包装のごみも出ないし、冷蔵のためのエネルギー消費も無し。自宅から出た生ゴミを肥料に活用すれば、ゴミの量も減って、さらにエコ度アップ。

収穫したての旬の野菜が並ぶ食卓を囲みながら、家庭菜園を肴に、我が家のエコライフについて家族で語り合ってみてはいかがでしょうか。

<あおもりのエコを育む仲間たち> \* \* \* \* \*

かけがえのない青森県の環境を将来世代に確実に引き継いでいくため、県内各地で環境を守る活動や次の世代の中核的な人材を育成するための取組が行われています。「あおもりのエコ」を育む仲間たちでは、そのような活動や団体を紹介していきます。

## 環境NPOの活動紹介（第3回）

### NPO法人グリーンシティ（八戸市）

#### <設立の目的と経緯>

太陽光・風力等を活用した自然エネルギー100パーセントのコミュニティづくりを目指し、平成15年に設立されました。

県内での風力発電の事業化を進めようとする仲間たちが集まり、大間町に市民風車「まぐるん」ちゃんを建設し、平成18年2月から風車の運転を開始しています。

#### <これまでの主な活動>

##### 市民風車「まぐるん」ちゃんによる風力発電事業

風車により発電された電気を電力会社に売電。しかし、RPS法により売電価格が下がったため事業を取り巻く環境は厳しいとのこと。

風車は日本製で、ローター（羽根）の直径は61.4メートルと巨大なもの。定格出力は1,000kWで、昨年度の年間発電量は270万kWhに達し、約800世帯の家庭が使う電力をたった1基の風車で作り出しました。

##### グリーン電力証書の発行

風力などの自然エネルギーで発電されたグリーン電力は、電気そのものの価値に加えて、発電時に温室効果ガスを出さないといった付加価値「環境価値」を併せ持っています。

この「環境価値」に対して値段を付けて証書化し、証書（＝環境価値）を買った人はグリーン電力を消費したと見なすのが「グリーン電力証書システム」。

NPO法人グリーンシティでは、平成20年2月、グリーン電力証書の発行を開始しています。

証書は、法人、自治体やイベント向けのほか、個人にも販売しており、個人向けは1,000kWh（12,000円）からとのこと。

##### 再生可能な自然エネルギーに関する普及啓発活動

普及啓発活動として、「自然エネルギー市民フォーラム」を3回に渡って開催しており、最近では、6月7日（土）にドイツから講師を招き、八戸市で開催しました。

#### <今後の活動に当たっての抱負>

風は地域の資源であり、国産エネルギー。もっと上手に活用するべきとの富岡理事長の言葉。

また、将来は、自分の好みに応じて様々なグリーン電力を選べる時代にしたい。その時には、消費者自身が資金を出し合い自然エネルギーによる発電設備をつくり、その電気を消費するグリーン電力の生協を作りたいという夢を富岡理事長からお聞きしました。

#### <NPO法人グリーンシティの連絡先>

八戸市根城9丁目22-18

NPO法人グリーンシティ 理事長 富岡敏夫さん

TEL：0178-22-5741 FAX：0178-43-0676 Email：[t\\_tomioka@marble.ocn.ne.jp](mailto:t_tomioka@marble.ocn.ne.jp)

「NPO法人グリーンシティ」の詳しい活動紹介はこちら

[http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/globeclub15\\_shousai.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/globeclub15_shousai.html)

「NPO法人グリーンシティ」のホームページはこちら

<http://www.h-greencity.org/index.html>

<環境省からのお知らせ> \*\*\*\*

環境問題普及啓発用パネル及び環境紙芝居の貸し出し

環境省では、北海道洞爺湖サミットの開催を控え、多くの方々に環境問題に対する関心を高めていただくため、地球

温暖化対策、生物多様性、国立公園、3R等に関する普及啓発用パネル及び環境紙芝居を作成しました。

環境省において利用展示していない期間には、環境関係のイベント等に貸し出すことができますので、ご利用ください。

【パネル】B1サイズ縦型20枚1セット

【パネル問合せ先】最寄りの地方環境事務所・自然環境事務所等

詳しくはこちら <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=9849>

【紙芝居】15枚1セット

【紙芝居問合せ先】環境省自然環境局国立公園課

詳しくはこちら <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=9860>

カートゥーンネットワーク「エコ川柳」募集

チーム・マイナス6%のチーム員である「(株)ジャパン・エンターテイメント・ネットワーク」が子どもから大人まで誰もが参加できるエコプロジェクト「ecoりんぐ」を開始しました。第1弾として「エコ川柳」を募集しています。

【応募期限】7月6日(日)

【発表期間】8月9日(土)～8月31日(日)

【特別協力】チーム・マイナス6%

詳しくはこちら <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=9837>

平成20年度地球環境基金海外派遣研修参加募集

開発途上地域での環境問題が深刻化する中、民間レベルでの国際環境協力を期待が寄せられています。タイやカンボジアでの体験活動を通じて、環境問題の現状や原因、背景にある文化などを学んでみませんか。

【研修先】タイ王国及びカンボジア王国

【日程】

事前研修会 7月25日(金)～26日(土)

総合コース 8月21日(木)～9月15日(月)

集約コース 8月21日(木)～8月31日(日)

研修報告会 現地研修終了後に実施予定

【定員】8名 (集約コース(3名程度)の参加者を含む)

【参加費】両コースとも50,000円(航空運賃、滞在費込み)

【申込締切】7月7日(月)

【申込・問合せ先】独立行政法人 環境再生保全機構 地球環境基金部地球環境基金課

TEL:044-520-9505 FAX:044-520-2190 Email:[c-kikin@erca.go.jp](mailto:c-kikin@erca.go.jp)

詳しくはこちら <http://www.erca.go.jp/jfge/index.html>

<環境活動掲示板> \*\*\*\*

県内外で開催されるイベント等のお知らせです。関心のある方は、ぜひご参加ください。

細越ホタルまつり

青森市郊外の細越(ほそごえ)地区は、ゲンジボタルとヘイケボタルがともに生息するという全国でも珍しい場所です。地元ではホタルを保護するため、生息地の草刈りや清掃などの活動を行っています。ご家族おそろいでお出かけください。

【期間】7月4日(金)～6日(日)

【時間】19:00～21:00

【会場】青森市栄山小学校(青森市大字細越字栄山595)～細越ホタルの里

駐車場からホタルの観察場所までは農道を10分ほど歩く必要があります。

栄山小学校前では、PTAの皆さんによる軽食売店や、野菜や加工品の直売も行われます。

【遵守事項】

- 1 細越地区のホタルは、栄山小学校児童による放流で生息数が保たれていますので、ホタルは絶対に捕らないでください。
- 2 ホタルに車のライトを当てないでください。

【申込】不要

【主催/問合せ先】 細越ホタルの里の会（事務局：水土里ネット青森 中部 TEL：017-739-6414）

詳しくはこちら [http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/globeclub15\\_shousai.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/globeclub15_shousai.html)

#### 日曜観察会

いよいよ夏本番！深緑の森を散策してみませんか。申込は不要ですので、当日自然ふれあいセンターに直接お越しください。服装や持ち物については、ホームページでご確認ください。

【日時】7月20日（日）10：00～12：00 雨天決行

【場所】県民の森梵珠山・自然ふれあいセンター周辺

【参加費】無料

【講師及び内容】

原田 敏弘氏「深緑のブナ林に親しもう」

鳴海富美子氏「夏の昆虫～トンボを覚えよう」

山本 貴一氏「樹木医と森の観察」

【問合せ先】県立自然ふれあいセンター TEL:0172-62-4527 FAX:0172-62-8510 Email:[bonjyu@jomon.ne.jp](mailto:bonjyu@jomon.ne.jp)

詳しくはこちら <http://www.jomon.ne.jp/~bonjyu/>

#### 『Panasonic NPO サポートファンド』2009 年助成事業募集開始

松下電器産業（株）では、NPO の組織基盤強化を支援する助成プログラム『Panasonic NPO サポートファンド』の2009 年助成希望団体を募集しています。対象は「子ども」や「環境」分野で、社会的課題の解決に取り組む市民活動団体です。NPO の組織基盤強化の取組みを資金面で応援するほか、コンサルティングなども行っています。

応募要項等の詳細はこちら <http://panasonic.co.jp/cca/pnsf>

また、助成公募説明会&組織基盤強化セミナーが全国5地域（東北は仙台）で開催されます。

[http://panasonic.co.jp/cca/pnsf/npo\\_koubo.html](http://panasonic.co.jp/cca/pnsf/npo_koubo.html)

【日時】7月21日（月）13：00～17：30

【場所】仙台市市民活動センター

【対象】組織基盤強化を考えるNPO（環境分野、子ども分野）

【定員】15 団体程度（先着順） 1 団体につき1～3 名程度

【参加費】1 団体 2,000 円

【プログラム】

##### 第1部 組織基盤強化セミナー

- ・団体の現状分析の方法
- ・自団体の現状分析と課題の抽出
- ・現状分析に関する講評、講義
- ・参加者相互のグループディスカッション

##### 第2部 Panasonic NPO サポート ファンド助成公募説明

- ・2009 年助成事業応募要領
- ・過去の助成先の事例紹介

【申込・問合せ】EPO東北（担当：谷田貝）

団体名、参加者全員の氏名、連絡先を記入し、メールまたはFAXにてお申し込みください。

TEL：022-290-7179 FAX：022-290-7181

E-mail：[info@epo-tohoku.jp](mailto:info@epo-tohoku.jp) URL：<http://www.epo-tohoku.jp>

#### 梵珠08夏山スペシャル

梵珠山で夏の思い出をつくりませんか。プログラムはいくつでも参加できますので、家族や友だちを誘ってお申し込みください。参加費や持ち物についてはホームページでご確認ください。

【日時】 7月26日(土)～27日(日)  
【会場】 県民の森梵珠山・自然ふれあいセンター  
【プログラム】

26日(土)  
旬菜そうめんづくり  
梵珠山サンセットクッキング  
サンセット・ナイトウォッチング

27日(日)  
早朝モーニングセット  
とことん観察の森

【申込・問合せ先】 県立自然ふれあいセンター

TEL : 0172-62-4527 FAX : 0172-62-8510 Email : [bonjyu@jomon.ne.jp](mailto:bonjyu@jomon.ne.jp)

詳しくはこちら <http://www.jomon.ne.jp/~bonjyu/>

世界遺産白神山地のニホンザル調査ボランティア募集

白神山地のニホンザルについて、生態系等の調査を行っている科学者チームでは市民ボランティアを募集しています。白神の自然を楽しみながら、サルのおしりなどの痕跡記録や、サルを発見した際の個体数記録、植生調査、農作物被害調査などのデータ収集を手伝います。

フィールドでの調査には、ボランティアの力が欠かせません。詳細をホームページ等で充分ご確認のうえお申し込みください。

【開催日時】

夏チーム

[チーム1] 7月19日(土)から7月21日(月・祝)

[チーム2] 7月26日(土)から7月28日(月)

[チーム3] 8月2日(土)から8月4日(月)

[チーム4] 8月9日(土)から8月11日(月)

秋チーム

[チーム1] 11月15日(土)から11月17日(月)

[チーム2] 11月22日(土)から11月24日(月・祝)

【場所】 白神山地(青森県中津軽郡西目屋村周辺)

【参加費】 研究分担金(調査日数3日間) 28,000円(交通費別)

このほかNPO法人アースウォッチ・ジャパンへの入会金、年会費が必要となります。

【主任研究者】

江成 広斗(京都大学霊長類研究所 農学博士)

坂牧 はるか(岩手大学大学院連合農学研究科)

【申込・問合せ先】 NPO法人 アースウォッチ・ジャパン

〒102-0075 千代田区三番町24-25 三番町TYプラザ5F

TEL : 03-3511-3360 FAX : 03-3511-3364 Email: [info@earthwatch.jp](mailto:info@earthwatch.jp)

詳しくはこちら <http://www.earthwatch.jp/project/projectlist/>

岩木山自然学校・各種プログラム参加者募集中!

NPO法人岩木山自然学校では、子ども向け、大人向け、親子向け等のさまざまなプログラムを実施しています。大自然を満喫しながら、環境のことを考えてみませんか。

7月は、世界遺産白神山地子ども自然体験キャンプ「白神の山川海のつながり」、岩木川子ども自然体験学習会「カヌーでゴミ拾い」キャンプ、岩木川子ども水辺安全講座が開催されます。ぜひ参加しませんか。また、子どもたちをサポートしてくれるボランティアさんも募集しています。子どもたちと共に充実感を味わってみませんか。

【問合せ先】 NPO法人 岩木山自然学校 TEL/FAX : 0172-83-2670

詳しくはこちら <http://www.infoaomori.ne.jp/pensionwonderland/>

JUNEC洞爺湖サミット2008 - 持続可能な発展に向けた青少年会議

7月に開催する北海道洞爺湖サミットに合わせて「環境と開発」「世界経済」「平和と安全」などを若きエコ・リーダーとして、取材・体験・議論してみませんか。

【日程】7月25日(金)～28日(月) 3泊4日

【会場】室蘭市 洞爺湖町 等 北海道内 数か所 (宿泊 エスカル室蘭)

【主催】こども国連環境会議推進協会

【対象】中学生・高校生・大学生・大人 90名

(大学生以上の方はボランティアスタッフとして、ぜひご参加ください!)

【参加費】16,000円(宿泊費・移動費・食費込み)

【申込方法】FAX・メール・郵送にて、又はホームページよりお申し込みください。

【申込期限】7月16日(水)

【主催】こども国連環境会議推進協会

【申込・問合せ先】こども国連環境会議推進協会

東京都渋谷区上原 2-46-9-1F TEL: 03-3466-8028 FAX: 03-3466-8082 Email: [info@junec.gr.jp](mailto:info@junec.gr.jp)

詳しくはこちら <http://www.junec.gr.jp/cms/>

JUNEC洞爺湖サミット プレセミナー

北海道洞爺湖サミットの課題や成果、持続可能な開発のための教育の10年の重要な柱である環境・経済・防災・危機管理等をキーワードに、関係省庁や研究機関から専門家をお招きして、「JUNEC洞爺湖サミットプレセミナー」を開催します。セミナー終了後には、講師を囲み、意見交換や交流の場として懇親会を予定しています。学校や地域の中で、環境教育の推進や実践において指導的な役割を担われている先生方や環境NPOの皆様を主な対象としていますが、どなたでもご参加いただけます。貴重な機会ですのでぜひお越しください。

【日時】7月25日(金) 15:00～18:00

【場所】札幌グランドホテル3F 玉葉の間 (札幌市中央区北1条西4丁目)

【参加費】無料 懇親会は実費1,000円

【申込方法】FAX・メール・郵送にてお申し込みください。

【申込期限】

懇親会への参加は7月23日(水)

セミナーのみの参加は当日まで受け付けます。

【主催】こども国連環境会議推進協会

【申込・問合せ先】こども国連環境会議推進協会

東京都渋谷区上原 2-46-9-1F TEL: 03-3466-8028 FAX: 03-3466-8082 Email: [info@junec.gr.jp](mailto:info@junec.gr.jp)

詳しくはこちら <http://www.junec.gr.jp/cms/>

<事務局から> \* \* \* \* \*

環境問題について議論する「北海道洞爺湖サミット」ですが、開催にあたってのキーワードもズバリ、「エコ」なのです。会場や移動に関して環境技術が幅広く活用されます。カーボンオフセット、省エネ、太陽光パネル、壁面緑化、次世代自動車・・・。あなたはいくつ知っていますか？ 皆様からのご意見やご感想をお待ちしています!!

「あもり地球クラブ」事務局

青森県環境生活部環境政策課 計画・管理グループ

TEL 017-734-9241

FAX 017-734-8065

E-mail [kankyo@pref.aomori.lg.jp](mailto:kankyo@pref.aomori.lg.jp)